

能勢町新型インフルエンザ等
対策行動計画の概要

平成 26 年 8 月

能勢町

はじめに

新型インフルエンザは、およそ10年から40年の周期で発生しており、ほとんどの人が新型のウイルスに対する免疫を獲得していないため世界的な大流行（パンデミック）となり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらすことが懸念されている。

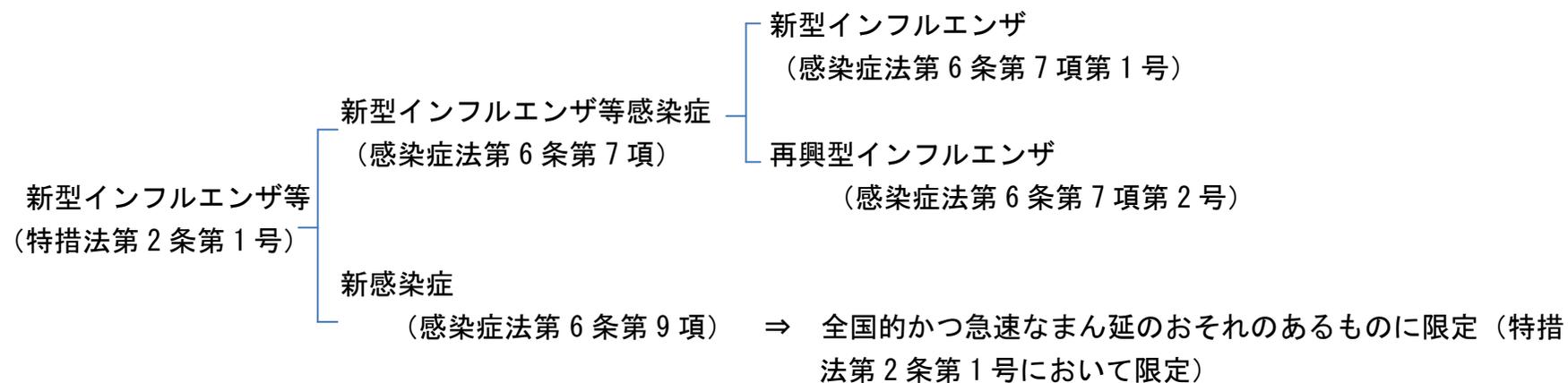
国では、新型インフルエンザに係る対策について、平成17年に「新型インフルエンザ対策行動計画」を策定して以来、部分的な改定を行ってきた。平成21年4月に新型インフルエンザ（A/H1N1）がメキシコで確認され世界的な大流行となり、我が国でも発生後1年余で約2千万人が罹患したと推計された。

病原性が季節性並みであったこの新型インフルエンザにおいても、一時的・地域的に医療資源・物資のひっ迫等も見られたことから、病原性の高い新型インフルエンザが発生・まん延する場合に備えるため、平成24年4月に新型インフルエンザ等対策特別措置法が制定されるに至った。

この特措法は、病原性の高い新型インフルエンザや同様に危険性のある新感染症が発生した場合に、国家の危機管理として対応するため、国及び地方公共団体においては実施体制等を整備する必要があることがうたわれたものである。

これらの背景から、本町においても国の新型インフルエンザ対策行動計画及び大阪府新型インフルエンザ対策行動計画と整合性を保ちつつ危機管理の実施体制等を整備する必要があることから、平成25年4月に制定した能勢町新型インフルエンザ等対策本部条例の下に、今後、新型インフルエンザ等発生に際し、本町が実施すべき具体的対策を定めた、能勢町新型インフルエンザ対策行動計画を策定する。

1 対象となる新型インフルエンザ等感染症及び新感染症

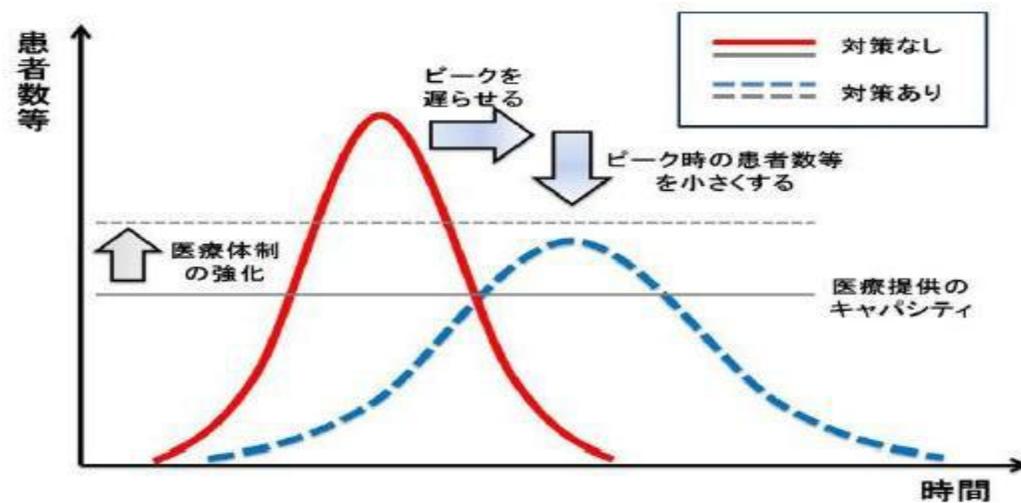


2 新型インフルエンザ等対策に関する目的及び基本的な戦略

- (1) 感染拡大を可能な限り抑制し、住民の生命及び健康を保護する
- (2) 住民生活に及ぼす影響を最小限に抑える

市区町村については、住民に最も近い行政単位であり、地域の実情に応じた計画を作成するとともに、住民の生活支援、独居高齢者や障害者等社会的弱者への対策や医療対策を行う（『国行動計画』）。

○対策の効果 概念図



3 新型インフルエンザ等の対策の基本的な考え方

国や府の対策を視野に入れながら本町の地理的な条件や、医療体制、交通機関等の状況を鑑み構築する。

- (1) 発生前における事前の準備
- (2) 海外発生時には速やかな対策実施
- (3) 国内外発生当初における情報収集
- (4) 近畿地域内発生早期における感染スピード抑制策
- (5) 近畿地域内感染拡大期における臨機の対応

4 対策の留意点

府や関係市町、各種団体等との連携を図るとともに、次の点に留意のうえ、対策を実施する。

- (1) 基本的人権の尊重
- (2) 危機管理としての特措法の性格
- (3) 関係機関相互の連携・協力の確保
- (4) 記録の作成・保存

5 流行規模の想定

区 分	全 国	大阪府	能勢町
人口（H22年度）	約12,806万人	約886万人	約1.2万人
罹患者数（25%）	約3,200万人	約220万人	約0.3万人
受診患者数	約2,500万人	約173万人	約2,400人
入院患者数	約53万人	約3.7万人	約50人
死亡者数	約17万人	約1.2万人	約16人

*国・府の罹患者数は国・府の行動計画推計値。

*町の受診患者数、入院患者数は国・府の試算割合に基づき換算して推計。

*死亡者数は1958 アジアインフルエンザの致死率0.53%と同程度として推計。

6 発生段階

発生段階			流行状態
能勢町	府	国	
未発生期	未発生期	未発生期	新型インフルエンザ等が発生していない状態
近畿地域外発生期	府内未発生期	海外発生期	海外で新型インフルエンザ等が発生した状態
		国内発生早期	国内のいずれかで新型インフルエンザ等が発生しているが、全ての患者の接触歴を疫学調査で追える状態
近畿地域発生早期	府内発生早期	国内感染期	府内で新型インフルエンザ等の患者が発生しているが、全ての患者の接触歴を疫学調査で追える状態
近畿地域感染期	府内感染期		新型インフルエンザ等の患者の接触歴を疫学調査で追えなくなった状態
小康期	小康期	小康期	新型インフルエンザ等の患者の発生が減少し、低い水準でとどまっている状態

7 能勢町行動計画の主要6項目

- (1) 実施体制の確保
- (2) 情報収集・サーベイランス
- (3) 情報提供・共有化
- (4) 予防・まん延防止
- (5) 住民生活の安定の確保
- (6) 医療体制の確保

8 各発生段階における対策

	未発生期	近畿地域外発生期	近畿地域発生早期	近畿地域感染期	小康期
状態	発生していない状態	海外で発生 近畿地域以外の国内 で発生した状態	近畿地域内で発生 しているが患者の 接触歴を疫学調査 で確認可能な状態	近畿地域内で発 生、患者の接触歴 を疫学調査で確認 不可能な状態 感染拡大からまん 延、患者の減少に 至る時期を含む	患者の発生が減少 し 大流行はいつ たん終息
対策の目的	発生に備えて体制整 備 町内発生の早期確認	侵入をできるだけ遅 らせ、近畿地域、府内 での発生遅延と早期 発見に努める 近畿地域、府内での発 生に備えて体制整備	感染拡大をできる 限り抑える 患者に適切な医療 の提供 感染拡大に備えた 体制整備	医療体制の維持 健康被害・住民生 活への影響を最小 限に抑える	住民生活の回復を 図り、流行の第二 波に備える
(1) 実施体制の確 保	行動計画の策定 体制の整備及び連携 強化	情報収集班を編成、情 報の集約・共有・分析 国内で発生した場合 には本町対策本部の 設置に向けた準備を 進める	緊急事態宣言発 出時は対策本部を設 置	緊急事態宣言発 出時は対策本部を設 置	緊急事態解除宣 言発出時は対策本部 を廃止

<p>(2) 情報収集・サーベイランス</p>	<p>通常の情報収集・サーベイランス 府が行う町内の幼稚園や保育所、小学校、中学校等におけるインフルエンザ様症状による欠席者の状況調査（学級・学年閉鎖・休校等）に協力</p>	<p>情報収集・サーベイランスの強化</p>	<p>情報収集・サーベイランスの強化継続</p>	<p>情報収集・サーベイランスの強化継続</p>	<p>通常の情報収集・サーベイランス 再流行を早期探知するため、府が行う町内の幼稚園や保育所、小学校、中学校等におけるインフルエンザ様症状による欠席者の状況調査（学級・学年閉鎖・休校等）に協力</p>
<p>(3) 情報提供・共有化</p>	<p>継続的な情報提供 わかりやすい情報提供 体制整備等 広報体制整備等の事前の準備</p>	<p>多様な方法による情報提供の強化 コールセンター等の設置</p>	<p>多様な方法による情報提供の強化継続 コールセンター等の充実</p>	<p>多様な方法による情報提供の強化継続 コールセンター等の運営継続</p>	<p>多様な方法による情報提供の強化継続 コールセンター等の運営縮小</p>

<p>(4) 予防・まん延 防止</p>	<p>基本的な感染予防対策 マスク着用・手洗い ・うがい・咳エチケット ワクチン接種体制を整備</p>	<p>感染症危険情報の発 出 海外渡航者に対する 情報提供・注意喚起 接種対象者に対して 特定接種 住民接種体制の構築 準備</p>	<p>感染拡大防止 予防接種の準備及 び接種開始</p>	<p>感染拡大防止 予防接種の接種継 続</p>	<p>再流行に備え法第 6条第3項に基づ く接種を進める</p>
<p>(5) 住民生活の安 定の確保</p>	<p>要援護者への生活支 援 火葬能力等の把握 物資及び資材の備蓄</p>	<p>町内事業者に対し感 染予防策実施の準備 要請 一時的遺体安置施設 の確保準備 住民に対し生活必需 品購入に当たり適切 な行動と物資備蓄を 呼びかけ 事業者に対し適切な 物資供給を要請</p>	<p>事業者に対し職場 における健康管理 の徹底・感染予防 策の開始要請 住民に対し生活必 需品購入に当たり 適切な行動と物資 備蓄を呼びかけ 事業者に対し適切 な物資供給を要請</p>	<p>事業者に対し職場 における健康管理 の徹底・感染予防 策の継続要請 住民に対し生活必 需品購入に当たり 適切な行動と物資 備蓄を呼びかけ 事業者に対し適切 な物資供給を継続 要請</p>	<p>引き続き事業者・ 住民に対し呼びか け継続</p>

<p>(6) 医療体制の確保</p>	<p>府が行う地域の実情に応じた医療や患者の搬送体制整備に協力 府が行う臨時の医療施設等として転用できる施設の調査及びリスト化の検討に協力</p>	<p>帰国者・接触者相談センターの周知 府が行う患者搬送に関する協力・連携体制の徹底を図ることに協力</p>	<p>府が行う患者搬送に関する協力・連携体制の徹底を図ることに協力</p>	<p>国及び府と連携し、在宅で療養する患者への支援 (見回り、訪問看護、訪問診療、食事の提供、医療機関への移送)や自宅で死亡した患者への対応</p>	<p>感染期に講じた措置を適宜縮小もしくは中止</p>
------------------------	---	--	---------------------------------------	--	-----------------------------